

**令和2年度
福島県地域創生総合支援事業
（サポート事業）
県南地方実績報告書**

福島県県南地方振興局

■ 一般枠

- ① NANKO WORK PROJECT -渋沢栄一×松平定信 南湖を彩る系譜-
(南湖公園魅力発信事業実行委員会) [白河市]
- ② 風月の芸術祭 in 白河 (風月の芸術祭実行委員会) [白河市]
- ③ Shirakawa Week2020 (Shirakawa Week 実行委員会) [白河市]
- ④ 翔んで 白河の関 (青空バル実行委員会) [西郷村]
- ⑤ 地元プロゴルファーによる「ふくしまゴルフプロジェクト」応援・支援事業
(福島県プロゴルフ会) [西郷村]
- ⑥ 若者たちと考える。6次化商品の開発・PR 販売事業 (矢吹町バンド連合会) [矢吹町]
- ⑦ Fukushima348 (みよや) まあるい旅奥州玄関口編 (一般社団法人ニフトコ) [棚倉町]
- ⑧ 県南地方狛犬の里づくり (福島県県南地方狛犬ネットワーク) [白河市]
- ⑨ 芭蕉白河の関俳句賞事業 (芭蕉白河の関俳句賞実行委員会) [白河市]
- ⑩ しらかわにぎわいプロジェクト (しらかわにぎわいプロジェクト実行委員会) [白河市]
- ⑪ ふくしま県南地元企業説明会 2021 (ふくしま県南地元企業説明会実行委員会) [白河市]
- ⑫ (仮) 届け！ 願いの灯よ～しらかわ冬屋台 with みんなのヒカリ 2020～
(白河商工会議所青年部) [白河市]
- ⑬ ドライブスルー白河マルシェ (公益財団法人白河観光物産協会) [白河市]
- ⑭ 白河“オンライン”だるま市開催事業 (白河だるま事業協同組合) [白河市]
- ⑮ 矢吹町に彩を！ 飲食店団体による地域活性化事業 (やぶき彩の会) [矢吹町]
- ⑯ はなわのダリア体験型イベント創設事業 (一般社団法人塙町観光協会) [塙町] (過疎・中山間)

⑰ 過疎農村地域における休耕農地再生 SDG s 交流事業

(一般社団法人あぶくまエヌエスネット) [鮫川村] (過疎・中山間)

■健康枠

⑱ 高齢者の筋肉づくり講座 (矢祭町) [矢祭町]

⑲ 西郷村健康増進事業 (西郷村) [西郷村]

⑳ お年寄り元気健康まちづくり事業 (矢吹町) [矢吹町]

■地域創生・市町村枠

㉑ アジアンインバウンド誘致事業 (ふくしま県南観光推進協議会) [県南 9 市町村]

㉒ 東白川地方自転車活用推進事業 (東白川サイクリング推進会議) [東白川郡]

㉓ 「omocha フリマ」と「空き家対策」によるまちなか活性化事業 (白河市) [白河市]

㉔ 中小企業・小規模企業人手不足解消及び新産業創出事業 (白河市) [白河市]

㉕ 埴町サイクル・ツーリズム推進事業 (埴町) [埴町]

㉖ 里山と星空の魅力パワーアップ事業 (鮫川村) [鮫川村]

■地域活力創造・チャレンジ枠

㉗ 高齢者への移動販売及び、首都圏イベントでの地場産品 PR 事業

(特定非営利活動法人表郷ボランティアネットワーク) [白河市]

㉘ もっちょり (持ち寄り) ば～ばのパラダイス and マルシェ

(農村女性高齢者生きがいづくり支援の会) [鮫川村]

（1）NANKO WORK PROJECT-渋沢栄一×松平定信 南湖を彩る系譜-

一般枠

新規

【実施団体名】 南湖公園魅力発信事業実行委員会（白河市）

事業の目的

南湖神社にゆかりのある渋沢栄一が NHK 大河ドラマの主人公や新紙幣の肖像画に採用されること、さらには、国道 294 号バイパス整備により南湖公園周辺の周遊性が高まることを契機に、市内外へ南湖公園の魅力発信と誘客促進を目的に、地域住民と連携したイベントや講演会等を実施する。

事業の内容

事業内容：

- 「うつくしま緑の百景歩こう会」と連携した南湖公園の魅力発信
- 南湖公園に関する講演会の開催
- 広域連携による南湖公園魅力発信事業

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	3,418
補助金	-	-	2,228

< 第 32 回ふくしま緑の百景歩こう会 >



< 渋沢栄一講演会 >



事業の成果・効果

- 南湖公園の四季折々の魅力を積極的に発信し、継続して行うことで、年間を通したリピーターを獲得することができた。
- イベント開催時に、市内の周遊を促すような広報を行い、南湖周辺の店舗だけでなく、他の観光施設への誘客・観光消費の拡大を図ることができた。

今後の展開等

- 南湖公園の新しい楽しみ方を提案する。
- 竹灯籠を活用し、閑散期や夜間の誘客促進を図る。
- 松平定信と渋沢栄一の間係を伝える児童向けマンガ教材を作成する。

(2) 風月の芸術祭 in 白河

一般枠

新規

【実施団体名】 風月の芸術祭実行委員会(白河市)

事業の目的

地域の文化力向上、中心市街地活性化及び交流人口拡大を図るため、白河藩主松平定信の雅号「風月」をテーマに掲げ、市内の史跡名勝や歴史的建造物史跡、空き店舗等を舞台に、国際的なアーティストによる創作・鑑賞・体験等を行う芸術祭を開催する。

事業の内容

事業内容：

○風月の芸術祭の開催

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	6,266
補助金	-	-	2,685

<商店街に展示されたアートだるま>



<ヤノベケンジ×ダルライザーコラボ作品>



事業の成果・効果

- アーティストだるまを商店街の各店舗ショーウィンドウに展示したことにより、街中の回遊人口の増加に繋がった。
- あまり目立たない歴史的建造物に作品を展示したことにより、入場者が通常の何倍にも増加し、建物の認識に繋がった。
- 切り絵のワークショップを地元高校生と福島大学の学生で行い、交流が図られた。

今後の展開等

- 小松美羽氏による大型ライブペインティングなどを開催する。

(3) Shirakawa Week 2020

一般枠

新規

【実施団体名】 Shirakawa Week 実行委員会(白河市)

事業の目的

県南地方出身や県南地方と関係を持つ大学生が、同じ地縁を持つ後輩の成長に関わる文化をつくり、地域を担う人材育成の循環を地域にもたらすことを目標に、地域課題を解決するための活動を実施する。

事業の内容

事業内容：

- 「若者×地域づくり」シンポジウムの開催
- 進学ワークショップの開催
- 大学生×高校生による地域課題解決プロジェクト
- DIYワークショップの開催

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	578
補助金	-	-	385

事業の成果・効果

- 大学のない県南地域において、大学生が関わる・地域で活動する機会やコミュニティを創出することができた。
- 環境やコロナ禍において大学に関する情報が入手しづらくなっている高校生と交流・協働することで、高校生にとっての自己実現する進路の選択肢を提示することができた。

<大学生・高校生の協働「本町イルミネーション」>



< シンポジウム >



今後の展開等

- しらかわ地域内外の若者が、地域の魅力や課題について議論する「しらかわ若者会議」を実施する。
- オンラインでの活動を積極的に行い、県南地域の若者関係人口拡大を図る。

（4）翔んで 白河の関

一般枠

新規

【実施団体名】 青空バル実行委員会（西郷村）

事業の目的

福島県の南の玄関口に位置する西郷村において、福島県の日本酒をはじめとする食文化や温泉、自然など、多くの観光資源を広くPRし、新たな人の流れを創出することを目的に、栃木県県北地域の関係事業者を巻き込んだイベントや交流会を開催する。

事業の内容

事業内容：

- ミニ青空バル
 - ・日本酒や特産品の販売・PR
 - ・パンフレットの作成・配布 等
- 青空バル勉強会
 - ・消費者と事業者がフラットに意見を交わす交流会
 - ・地元特産品の理解を深めるための勉強会

総事業費：

（千円）	H30	R1	R2
事業費 （補助対象）	-	-	827
補助金	-	-	513

< 日本酒や酒粕を使用した甘酒の試飲 >



< オンライン酒造見学会&勉強会 >



事業の成果・効果

- 実際に西郷村に来てもらうことで、「意外と近くて行きやすい」ということが理解してもらえただけでなく、特産品のおいしさをPRすることができた。
- SNSやアンケートなどで全国からいただいた声を生産者さんに届けることで、さらに製品への自信を増していただけた。

今後の展開等

- さらに周辺地域との連携、交流人口の増加を目指すほか、近隣の店舗のPRなどを実施する。

(5)地元プロゴルファーによる「ふくしまゴルフプロジェクト」応援・支援事業

一般枠

新規

【実施団体名】 福島県プロゴルフ会(西郷村)

事業の目的

東北唯一の男子プロゴルフツアーが開催されるとともに、多くのゴルフ場を有する県南地方で、ゴルフ熱を高め、ゴルフファンを増やすことを目的に、地域のプロゴルファーによる、ジュニアを含むアマチュアゴルファーとの交流事業を行う。

事業の内容

事業内容：

- ジュニアゴルフ合宿
- ジュニアゴルフ大会
- プロと Jr.ゴルファー交流会
- プロアマゴルフ大会

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	4,314 (3,017)
補助金	-	-	1,463

< ジュニアゴルフ合宿 >



< プロと Jr.ゴルファー交流会 >



事業の成果・効果

- コロナ禍の中、イベントの開催により、県南地区のゴルフ場への利用促進に繋がった。
- プロアマゴルフ大会において、コンペ賞品に県南地域の特産品を提供したことにより、PRに繋がった。

今後の展開等

- 県全体から参加者が集まるよう、会員へのアプローチとイベントの周知徹底を行う。
- 茨城県や栃木県など近隣県のプロゴルファーとの連携を図る。

(6)若者たちと考える。6次化商品の開発・PR 販売事業

一般枠

新規

【実施団体名】 矢吹町バンド連合会(矢吹町)

事業の目的

高校や短期大学がある矢吹町で、若者たちが自分たちのアイデアを活用した6次化商品の開発及び地域の食材や伝統食のPRを行うことで、若者たちが地域に興味を持ち、「自分たちの町を知り・考え・創る」場を創出することを目指す。

事業の内容

事業内容：

- 6次化商品開発のためのワークショップの開催
- キッチンカーによる地域のメニューPR
- 試作した6次化商品の試食イベントの開催
- 6次化商品の開発試作

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	1,009
補助金	-	-	651

< キッチンカー出店 >



< ワorkshop >



事業の成果・効果

- キッチンカーで県南地域の特産品を使ったメニューを販売するにあたり、購入者が県南地域の魅力を感じ、リピーターやSNSでの投稿が増加した。
- ワークショップの開催などによって、大学生がまちづくりへの興味を示し、農業短期大学では、まちづくりサークルが設立された。

今後の展開等

- キッチンカーの機動力をさらに活かし、県外においても県南地域の魅力をPRする。
- 1次産業から6次化商品開発に携われるよう関係団体と連携し、特産品PRの底上げを図る。

(7) Fukushima348(みよや)まあるい旅奥州玄関口編

一般枠

新規

【実施団体名】 一般社団法人ニワトコ(棚倉町)

事業の目的

インバウンドの海外旅行者や経済的に余裕のある国内歴史愛好家等をターゲットに、県南地方への観光誘客を図るため、「県南地域まるごとテーマパーク」をコンセプトに、上野駅を起点とした、水戸・棚倉・新白河を巡る全長 348km の旅を提案するための事業を展開する。

事業の内容

事業内容：

- “十六ささげ”調査・開発プロジェクト
- インバウンド&歴史愛好家たち誘致プロジェクト
- 観光客誘致ツアー
- 手土産&駅弁プロジェクト

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	6,521
補助金	-	-	3,750

< 蔵から運び出した漆膳セット >



< 1日レストラン >



事業の成果・効果

- 著名人による 1日レストランを開催したことにより、歴史建造物や古民家、伝統食を知ってもらい、福島県及び県南地域のPRに繋がった。
- “十六ささげ”は新たな文化財、キラーコンテンツとなる可能性を有しているとツアー客から好評だった。

今後の展開等

- 小中学生や高校生、大学生の参加を実現させるため、体験型イベントにより興味を引き出していく。

(8) 県南地方狛犬の里づくり

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 福島県県南地方狛犬ネットワーク(白河市)

事業の目的

県南・県中地方において、明治時代に活躍した小松利平、小松寅吉、小林和平の子弟三代石工が制作した狛犬は、他に類を見ない独創的なデザインで近年注目が集まっている。そこで、狛犬を観光資源として広くPRし交流人口の拡大を図るとともに、歴史的文化財として保存活動の意義を高め後世に伝承する。

事業の内容

事業内容：

- 案内者用ユニホーム作成
- 案内者用ガイドブック作成
- 狛犬勉強会の開催
- 狛犬フォトコンテストの開催

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	781	515
補助金	-	514	337

< 狛犬勉強会 >



< 狛犬フォトコンテスト >



事業の成果・効果

- 狛犬フォトコンテストでは、108点の応募があり、狛犬愛好家と写真愛好家という裾野の広がりが持てた。
- 「狛犬巡りマップ」を1万部追加で作成し、各市町村観光課や公民館等の関係機関に配布し好評を得ている。
- 多くの観光客が訪れるようになり、テレビ放送や新聞に取り上げられるようになった。

今後の展開等

- 作成したガイドブックを活用し、案内人を育成する。
- 事業収益等により財源を確保する。

（9）芭蕉白河の関俳句賞事業

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 芭蕉白河の関俳句賞実行委員会(白河市)

事業の目的

松尾芭蕉が白河を訪れて330年の節目の年に、多くの風流人が憧れた歌枕の地「白河」を題材とした俳句を募集した文芸賞を開催する。地域の文化芸術資源を再確認し、文芸文化の向上を図るとともに、歴史・史跡等を全国にPRすることで交流人口の増加に寄与する。

事業の内容

事業内容：

- 俳句の募集
- 俳句教室、吟行の開催
- 作品選考
- 受賞者発表、表彰式、講演会

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	1,443 (907)	1,234 (918)
補助金	-	602	540

< 俳句教室・吟行 >



< 表彰式 >



事業の成果・効果

- 県内にとどまらず、日本全国、また外国人から計4,134句もの応募があり、関係人口・交流人口の観点として大きな成果があった。
- 吟行は、市内の史跡巡りを行い、参加者には大変好評であった。
- 学校単位での取組があり、俳句を通じた文芸文化の普及に効果があった。

今後の展開等

- 俳句賞及び俳句教室を継続して開催し、市のイベントとして定着させる。
- 学校への出前講座などに取り組み、ジュニア育成を図る。

(10)しらかわにぎわいプロジェクト

一般枠

継続3年目

【実施団体名】 しらかわにぎわいプロジェクト実行委員会(白河市)

事業の目的

独立店舗では起業が困難な人(起業家)に対し、セミナーや四季ごとに開催されるイベントに併せたチャレンジショップの開設などを通じて創業支援を行うことで、中心市街地の空き店舗で独立開業することを促し、街なかの賑わい創出を目指す。

事業の内容

事業内容：

- チャレンジショップを組み合わせたイベントの開催
- 創業支援のための勉強会やセミナー、カルチャー教室の開催
- 空き店舗を活用した模擬店の出店
- 情報誌の発行

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	608	1,197 (933)	571 (531)
補助金	405	589	321

< ダルライザーのヒーロー教室 >



< 起業セミナー >



事業の成果・効果

- イベント開催による街なかへの来訪者数の増加
- イベントの開催にあたり、今までは参加者としてしか関わっていなかった人が、今回からは主体となってイベントの企画立案・実施まで行うことができ、新たな人材の育成に繋がった。
- 起業支援セミナーの開催により、写真の撮影法や SNS の活用、起業に必要な知識など実践向きの講話を頂き、起業意識をより高めることができた。

今後の展開等

- 様々な起業方法を学ぶことができるセミナーを継続的に開催する。
- 「起業」のイメージを身近に感じられるよう将来の起業家をサポートする。

(11)ふくしま県南地元企業説明会 2021

一般枠

継続3年目

【実施団体名】 ふくしま県南地元企業説明会実行委員会(白河市)

事業の目的

地域の将来を担う若者と地元企業とをマッチングさせる機会を創出し、雇用のミスマッチの解消による若者の地元企業への就職促進と地元企業の労働力確保を目指す。

事業の内容

事業内容：

○就職希望の高校生やその保護者を対象とした企業説明会の開催

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	1,885 (1,780)	1,824 (1,582)	741
補助金	1,046	906	425

<企業説明会 (Web 版) >



<企業ガイドブック>

地元ではたらく!
ふくしま県南地元企業説明会
2021

企業ガイドブック



事業の成果・効果

- 企業向け・学生向けアンケートでは、双方とも満足度が高い結果となり、地元企業も人材の確保ができた。
- 新たに Web 版での運営を展開することができ、今後、企業と学生をマッチングさせる新たな取り組みとするきっかけとなった。

今後の展開等

- リアルと Web のハイブリッド型運営とする企業説明会を実施する。

（12）届け！願いの灯よ～しらかわ冬屋台 with みんなのヒカリ 2020～

一般枠

新規

【実施団体名】 白河商工会議所青年部(白河市)

事業の目的

白河市内では、少子高齢化や若年層の人口流出を打開し地域の活性化を促す事業を地元の団体・企業が中心となって実施してきたが、新型コロナウイルス感染症により、その歩みが止まりつつある。新しい生活様式に則した地域が一丸となったイベントを開催し、賑わいを創出するとともに with コロナ時代の事業のモデルケースを構築する。

事業の内容

事業内容：

- みんなの願いのモニュメント・ペットボトルツリーの展示
- 冬屋台の開催
- with コロナ下でのイベント・事業のモデルケースの構築と発信

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	631
補助金	-	-	420

< ペットボトルツリー >



< 「打倒！新型コロナウイルス」願いのモニュメント >



事業の成果・効果

- 機会が減少している創作・体験活動の場を地域に密着した形で子どもたちに提供することができ、白河により愛着を持ってもらう契機となった。
- 展示期間中は、製作に携わった方々をはじめ、一般の来場者の姿も多く見られ、白河市に賑わいを創出することができた。

今後の展開等

- 今後も地域に賑わいを創出するとともに、子どもたちが地元で愛着を持つ契機を作っていく。
- コロナ禍での事業実施において、感染症対策等をしっかり行っていく。

(13)ドライブスルー白河マルシェ

一般枠

新規

【実施団体名】 公益財団法人白河観光物産協会(白河市)

事業の目的

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ事業者を応援するため、地域生産者とともに協力し、選りすぐりの食材を消費者に安心・安全な環境で提供する。また、SNSを活用した料理コンテストを開催し、地産地消の促進を図るとともに地域活性化に繋げる。

事業の内容

事業内容：

- ドライブスルー白河マルシェの開催
- 地元生産者が選び抜いた食材を使った料理コンテストの実施

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	538
補助金	-	-	358

事業の成果・効果

- 新しい生活様式を踏まえたドライブスルー形式という新しい形でのイベントを実施し、管内市町村と連携してオリジナルのセット商品を販売するなどし、すべての商品を完売した。
- SNSを活用した料理コンテストを開催することにより、地産地消の促進を図るとともに、地域活性化に繋げることができた。

< ドライブスルー白河マルシェ受付会場 >



< 「健康アイデアお弁当コンテスト」最優秀作品 >



今後の展開等

- インターネット販売なども検討し、地域に根付いた生産物を消費者のニーズに合った形で提供していく環境づくりを目指す。

(14)白河”オンライン”だるま市開催事業

一般枠

新規

【実施団体名】 白河だるま事業協同組合(白河市)

事業の目的

白河だるま市の開催が危ぶまれている中、実際に現地に足を運ばずだるま市を楽しむことができるコンテンツをオンラインで提供し、白河だるま市の認知拡大・持続的な発展をめざす。

事業の内容

事業内容：

- ECサイトの構築
- オンラインだるま市の開催

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	8,310
補助金	-	-	5,000

＜ 白河ミニだるま市の開催 ＞



＜ 白河オンラインだるま市の配信の様子 ＞



事業の成果・効果

- オンラインで実施することで、新型コロナウイルスによるイベントの中止や規模縮小などの影響を受けることなく、持続的発展に寄与することができた。
- エスパル郡山などで当日のライブ配信等を実施したことにより、地域性に縛られることなく幅広い方に白河だるま市のプロモーションを行うことができた。

今後の展開等

- リーチ数を増やすことと、そこからアクションを起こす人を増やしていく。
- 視聴者参加型コンテンツを中心にブラッシュアップすることにより、さらなる集客・認知拡大を図る。

（15）矢吹町に彩を！ 飲食店団体による地域活性化事業

一般枠

新規

【実施団体名】 やぶき彩の会（矢吹町）

事業の目的

矢吹町の複数の飲食店で組織した団体ならではの事業を展開し、矢吹町の産業振興、人材育成等を促進するとともに、コロナ禍における地域活性化のモデルを創出する。

事業の内容

事業内容：

○地場産品魅力向上事業

総事業費：

（千円）	H30	R1	R2
事業費 （補助対象）	-	-	160
補助金	-	-	106

＜ スタンプラリーカード ＞



＜ スタンプラリーポスター ＞



事業の成果・効果

- 周遊イベントを実施したことで、飲食店の利用促進だけでなく、矢吹町の特産品などの魅力発信、地域活性化に寄与することができた。
- イベントの景品を菓子店等に依頼したことにより、飲食店だけでない繋がりを構築することができた。

今後の展開等

- コロナ禍でも実施できるイベントを考えていく。

（16）はなわのダリア体験型イベント創設事業

一般枠

継続2年目

【実施団体名】 一般社団法人埴町観光協会(埴町)

事業の目的

近年、低迷している湯遊ランドはなわダリア園の来園者数の回復を図るため、SNS やスマートフォンアプリを活用した事業を展開する等、新たなコンテンツにて「ダリアのまち」を広くPR することで、新規来園者の獲得とリピーターへの定着を目指す。

事業の内容

事業内容：

- PR 事業
 - ・ SNS を活用した PR
 - ・ アカウントフォローキャンペーン
- イベント事業
 - ・ はなわのダリアマップスタンプラリー
 - ・ はなわのダリアワークショップ

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	1,733 (1,495)	991
補助金	-	944	639

<ハーバリウムダリア教室>



<SNS による情報発信>



事業の成果・効果

- Instagram を見て応募したという人もいて、SNS を活用した PR 効果があった。また、スタンプラリー当選者から Twitter でのリプライがあり、SNS での繋がりを実感できた。
- ワークショップ参加者が、別企画にも参加・応募するなど、活動を通じて埴町のコアなファンを獲得することができた。

今後の展開等

- イベント及びPRを「新生活様式」に沿った形で実施継続する。
- アンケートをもとに地域に喜ばれるワークショップを選定する。
- 事業継続のための参加費を適正に設定する。

（17）過疎農村地域における休耕農地再生 SDGs交流事業

一般枠

新規

【実施団体名】 一般社団法人あぶくまエヌエスネット(鮫川村)

事業の目的

過疎、中山間地域の農業は年々従事者も減少傾向にあり、また自然災害の多発により、耕作を諦める箇所も目立ってきている。農地再生をとおした交流事業を行うことで、若者が具体的希望を見だし地域に貢献できるきっかけをつくりだすとともに、中山間エリアでの農地を含めた持続可能な「地域環境再生モデル」を創出する。

事業の内容

事業内容：

- 農地再生をとおした交流事業
- 農と食に関する研修会
- 若者ワークショップ
- 交流の輪を広げる勉強会の実施

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	392
補助金	-	-	294

< 交流会 >



< 竹炭の作業 >



事業の成果・効果

- 農地再生事業の実施において、他の市町村からの参加者もあり、活発な交流ができたため、地元地域にプラスの刺激となった。
- SDGs のコンセプトで、循環農の実践に関わりたいという希望を持つ人達が集うことができ、交流が盛んに行われた。

今後の展開等

- 自立自営体制を確立していく。
- 地域のコーディネーター人材を育成していく。

(18)高齢者の筋肉づくり講座

健康枠

継続2年目

【実施団体名】 矢祭町(矢祭町)

事業の目的

地域の一般高齢者を対象に、週1回保健福祉センターにおいて、トレーニング機器を用いて運動を実施し、フレイル（加齢による体力の衰え）の予防等健康増進を図る。

事業の内容

事業内容：

- 65歳以上の一般高齢者向け通所の運動教室（栄養指導、笑いヨガを含む）
- 65歳以上の講習会修了者に、運動器具を活用した自主的運動の機会の提供

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	951	447
補助金	-	712	334

< コトレ石井 >



< マダヤールクラブ >



事業の成果・効果

- 参加者の外出する機会が増え、高齢者の運動の良い機会となり、介護予防の意識づけとなった。
- 参加者同士の交流が増え、新しいコミュニティが生まれた。
- 健康の維持・増進につながる結果がでた。(身体機能の維持、向上者割合 76.9%)

今後の展開等

- 運動面だけでなく、歯科や栄養面の保健指導を追加し、さらなるフレイル予防、健康寿命の延伸に繋げる。
- 有効な広報等により認知度を高め、参加者の増加を図る。

(19)西郷村健康増進事業

健康枠

継続3年目

【実施団体名】 西郷村(西郷村)

事業の目的

普段運動する習慣がない高齢者に対し、運動を始める契機や健康に対する意識付けをし、生活習慣の改善や介護予防・健康寿命の延伸につなげ、高齢者が長く活躍できる社会の推進を図る。

事業の内容

事業内容：

- シニア健康教室
- サポーター養成講座（自主グループの運営に協力できる者）
- お元気教室（介護予防）といきいき教室（介護度の重症化の予防）
- 講演会（健康な生活習慣を確立する）

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	3,847	5,827	3,610
補助金	2,884	3,971	2,282

< お元気運動教室 >



< 健康教室 >



事業の成果・効果

- 教室終了後に参加者間の交流が図られただけでなく、教室をきっかけに健康増進活動を継続して行うようになった。
- 運動教室を通じて、参加者の健康意識や地域の介護予防への意識の向上に繋がった。

今後の展開等

- 地域の高齢者の活動を支援していく。
- 運動や栄養、口腔等健康などに関して、地域の健康及び健康意識のボトムアップを図る。

(20)お年寄り元気健康まちづくり事業

健康枠

継続3年目

【実施団体名】 矢吹町(矢吹町)

事業の目的

概ね50歳以上の住民を対象に「ことぶき大学（定期的に講座を開く）」に登録してもらい、近くの公民館等で健康体操などを通して「元気づくり」、「健康づくり」を実施する。

事業の内容

事業内容：

- 健康講座
- 健康体操（歌体操、脳トレ、リフレッシュ体操等）
- リハビリテーション、介護予防支援
- レクリエーション、季節の行事等

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	1,752	1,732	1,549
補助金	1,314	1,298	1,160

<ことぶき大学本講座「KOKOTTO」見学会>



<ことぶき大学本講座「福島の民話」>



事業の成果・効果

- 参加者が会話を楽しみながらコミュニケーションを図ることで、参加者同士の交流・仲間づくり、心身の健康増進、「生きがいづくり」に寄与することができた。
- 受講生から概ね満足していることが伺え、主な会場が複合施設に移ったことにより新たな施設で行えることに大きな意欲や関心を持って参加している姿が見受けられた。

今後の展開等

- 新規登録者の拡大と参加者の増加を図る。
- 魅力ある講座内容の実施と交通手段の確保、さらなる工夫が必要。

(21) アジアンインバウンド誘致事業

地域創生・市町村

新規

【実施団体名】 ふくしま県南観光推進協議会(県南9市町村)

事業の目的

増加傾向にある東アジアからの訪日外国人観光客を誘致し、地域の活性化を図ることを目的に、県南地域特有のコンテンツを体験できる着地型旅行商品の提供や、周遊ルートの構築を行う。

事業の内容

事業内容：

○ゴルフツーリズムによるインフルエンサー招請事業

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	-	3,905
補助金	-	-	3,123

< グリーンアカデミーカントリークラブでプレー >



< 林養魚場で鱒釣り体験 >



事業の成果・効果

- プロゴルファーをインフルエンサーとして招請し、ゴルフ以外にも体験型観光や食などを女性目線で魅力的に情報発信できたことで、YouTubeでの目標再生回数を達成することができた。
- 今回の動画再生に伴い、本地域のゴルフ場を訪れる人が周辺の観光資源へ訪れることが確認でき、一定の波及効果があった。

今後の展開等

- 作成した動画は、ゴルフ場で流すだけでなく、県外でのPRイベント等の際に活用する。
- ゴルフと観光資源を結びつけた周遊プランのためのマップ等を作成する。

(22)東白川地方自転車活用推進事業

地域創生・市町村枠

継続2年目

【実施団体名】 東白川サイクリング推進会議(東白川郡)

事業の目的

サイクリストの走行ニーズが高い東白川郡4町村が連携することで、走行できるコースの距離や必要な周辺施設などを確保するとともに、自転車の走行環境、サイクリストの受入環境、サイクリングルート沿線の魅力づくり等に取り組み、ハード・ソフト両面から世界に誇るサイクリング環境の創出、交流人口の拡大、地域住民の定着を目指す。

事業の内容

事業内容：

- 東白川地方自転車ネットワーク計画の策定
- 東白川独自の自転車による地域振興策を確立するための調査
- 自転車活用イベントの開催

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	10,000	10,000
補助金	-	7,999	8,000

< 「奥久慈街道」認定式 >



< 「奥久慈街道」試走の様子 >



事業の成果・効果

- 事業を通じて、郡外の有識者はじめ様々な人との繋がりができた。
- JR 水郡線によるサイクルトレインの試験運行が実施されることとなったほか、東北 DC の特別企画に本事業が選出された。
- モンベルが運営するジャパンエコトラックに、奥久慈街道はじめ周辺のサイクリングコースが認定された。

今後の展開等

- 事業継続のための組織として、地域スポーツコミッションを設立に向けた準備を進めていく。

（23）「omocha フリマ」と「空き家対策」によるまちなか活性化事業

地域創生・市町村

新規

【実施団体名】 白河市（白河市）

事業の目的

子育て世代の交流拠点を創出を目的としたまちなかの空きスペースでの子供用品のフリーマーケットを開催や、まちなかの空き家・空き店舗を創業場所や観光施設として利活用する取組みを通じて、中心市街地の活性化を図る。

事業の内容

事業内容：

- 空き家・空き店舗利活用啓発冊子の作成、セミナーの開催
- 中心市街地の空き店舗を紹介するツアーを開催

総事業費：

（千円）	H30	R1	R2
事業費 （補助対象）	-	-	523
補助金	-	-	384

＜ 空き家セミナー ＞



＜ 空き店舗バンクツアー ＞



事業の成果・効果

- 意識啓発冊子やチラシによる広報や空き家セミナー、空き店舗ツアーの開催により、空き家所有者における意識醸成や空き家・空き店舗バンク制度の周知が図られた。
- 意識啓発冊子の作成後、他県や県内自治体からの問い合わせを受けるなど、本市の空き家対策の周知にも繋がった。

今後の展開等

- 空き家・空き店舗所有者の意識啓発を継続して行い、空き家・空き店舗バンクへの登録を促進する。
- 創業者や出店希望者への物件紹介により、空き家等の利活用を促進する。

(24)中小企業・小規模企業人手不足解消及び新産業創出事業

地域創生・市町村枠

継続2年目

【実施団体名】 白河市(白河市)

事業の目的

「わくわく地方生活実現政策パッケージ移住支援事業」等を活用し、地域の中小企業の人出不足を解消するとともに、「白河市創業者支援施設らくり」を活用した創業や事業承継の推進により産業の新陳代謝を促進することで、地域経済の活性化を図る。

事業の内容

事業内容：

- UIJ ターン就活促進
 - ・LINE@を活用した情報発信
 - ・補助制度の案内チラシの作成
- 「白河市創業者支援施設らくり」を活用した創業支援
 - ・創業応援塾の開催
 - ・伴走型創業支援の実施

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	7,419	7,042
補助金	-	5,564	5,280

< 副業セミナー >



< ビジネスマナー講座 >



事業の成果・効果

- 「創業応援塾」をはじめとした創業支援によって、数多くの方が開業し、中心市街地の活性化や雇用の創出に貢献した。
- コワーキングスペースでは、創業者同士や地域の方がコミュニケーションできるようイベントを開催し、創業機運醸成に寄与した。
- オンラインイベントに出展し、移住希望者へ本市の魅力を直接 PR することができた。

今後の展開等

- 国の施策と連携しながら、首都圏からの人材確保により企業の人手不足解消に努め、さらなる創業の推進に取り組む。

(25) 埴町サイクル・ツーリズム推進事業

地域創生・市町村枠

継続2年目

【実施団体名】 埴町(埴町)

事業の目的

平成28年から行っているウォーキング主体の観光施策の課題であった、中心市街地以外の地域の活性化を図るため、サイクリングやポタリング及びそれらに付随した運動等を生かしたコンテンツづくりの調査をする。また、山間部を活用したロードレースや周辺でのイベントの実施など、埴町の地形を生かしたサイクル・ツーリズムを導入することで、町全域の観光振興を目指す。

事業の内容

事業内容：

- サイクルスポーツとイベントを複合した新しいコンテンツ作成
- 来町者に対する受け入れ環境整備
- モンベルフレンドエリア登録
- 自転車活用推進地域 PR のためのパンフレット作成

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	8,051	8,572
補助金	-	5,989	6,000

<ツール・ド・はなわ>



<ポタリングはなわ>



事業の成果・効果

- イベントの定着化やサイクリストの増加により、町全体でサイクリストを受け入れていこうというムードが醸成されてきており、自転車活用推進地域にしていこうという機運が高まってきている。
- 外部アドバイザーや事業に参加してくださった民間の方など、それぞれの立場から町の自転車活用推進を支援していただき、理解を深めることができた。

今後の展開等

- コロナ禍に応じた誘客を促進する。
- 日常的なサイクリストを増やし、地元へ還元できるサイクルツーリズムを目指す。
- 自転車活用推進地域のイメージを定着させるようなPRを継続して実施する。

(26)里山と星空の魅力パワーアップ事業

地域創生・市町村枠

継続3年目

【実施団体名】 鮫川村(鮫川村)

事業の目的

阿武隈高原の頂上に位置し、人々の心に癒しを与える鮫川村の里山の景観を維持する担い手を確保するため、都市住民等を対象にした都市農村交流を行うとともに、きれいな星空が見える鹿角平観光牧場にある天文台の運営を担う人材を育成するための講座を実施することで、地域資源を生かした観光振興と新たな仕事づくりを図る。

事業の内容

事業内容：

- 大学生を中心に都市住民による農林業の体験（助っ人体験）
- 村民を対象にした担い手育成講習会（担い手育成）
- 里山景観形成実践事業
- 天文インストラクター養成講座
- 星景写真撮影教室
- 星空 PR 事業

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	8,427	8,581	9,562
補助金	6,741	6,974	7,649

< 天文インストラクター養成講座 >



< 星景写真撮影教室 >



事業の成果・効果

- 天文愛好会へ2名の入会があり、村天文台の運営に携わる人材の確保、星の村のPR活動をサポートできる人材の確保に繋がった。
- タイムラプスを活用した星空撮影の映像は、メディア関係者からも利用の問い合わせがあり、鮫川村=星空のイメージが定着してきた。
- 事業後に村を再訪される方が多数おり、関係人口拡大に繋がっている。

今後の展開等

- 里山景観維持のため、担い手育成に係る事業展開を行い、関係人口の増加を図る。
- 星空を中心に、鹿角平観光牧場の受け入れ態勢の整備と魅力発信に繋がる活動を行っていく。

（27）高齢者への移動販売及び、首都圏イベントでの地場産品 PR 事業

チャレンジ枠

【実施団体名】 特定非営利活動法人表郷ボランティアネットワーク(白河市)

継続2年目

事業の目的

交通手段のない表郷地区の高齢者世帯・一人暮らし世帯を対象に生活必需品の買い物支援、及び県外のイベントで地場産品をPRし、地域の活性化を図る。

事業の内容

事業内容：

- 高齢者への生活支援としてのお買い物代行・移動販売事業
- 首都圏イベントでの地場産品及び6次化商品PR事業

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	366	472
補助金	-	322	424

< お買い物代行業業 >



< おから DE 健康モチ試作品 >



事業の成果・効果

- お買い物代行業業の実績が評価され、コロナ禍での機能低下と孤立防止を目的に、白河市から高齢者見守り支援事業を受託した。
- 高齢者の居場所「くつろぎルーム」でのお買い物代行業業が好調。

今後の展開等

- できるだけ利用者の負担を軽くしながら、安心・安全のための生活を支えるサービス展開を図る。
- 今後の活動資金として6次化商品の開発を進める。

(28)もっちり(持ち寄り)ば～ばのパラダイス and マルシェ

チャレンジ枠

継続2年目

【実施団体名】 農村女性高齢者生きがいつくり支援の会(鮫川村)

事業の目的

子供から高齢者までの地域住民が楽しく集える場所をつくり、地域住民の生きがいつくりを行う。また、広域的な交流も密に行い、所得の向上と地域貢献を目標とする。

<もっちりば～ばのマルシェ >



事業の内容

事業内容：

- 地域住民を対象とした農産物・加工品等の販売
- 他県からの訪問者を対象とした田舎暮らし体験

総事業費：

(千円)	H30	R1	R2
事業費 (補助対象)	-	1,450	601
補助金	-	1,248	527

< 販売所の様子 >



事業の成果・効果

- 高齢者の引きこもり防止や話題の提供、村の伝統食の見直し等に貢献した。
- 地元酪農家とのコラボ料理をおいしく楽しんで頂くための農産物加工機械の整備と直売所のスペース確保、プレハブハウスの設置を行った。
- 近隣の婦人グループや、行政、家庭教育インストラクター県南の会など、話を伺いたいと多数反響があった。

今後の展開等

- 農産物、加工品等の販売
- 田舎暮らし体験（ツアーの受け入れ）
- 地域の観光資源（強滝・古道・石仏など）を活かし1年中集客したい。